



梶山女学園大学と独立行政法人都市再生機構との
UR賃貸住宅団地に関する包括的協定の締結並びにその実施について

梶山女学園大学とUR都市機構は、連携協力に関する包括的協定を平成 26 年 7 月 15 日に締結し、梶山女学園大学による学術的研究を下記の通りすすめています。

記

1 連携の目的等

星ヶ丘エリアのUR賃貸住宅団地の持続的発展及び梶山女学園大学の学術研究の進展を目的とします。

また、実施にあたり、次に掲げる基本理念に、星ヶ丘エリアのUR賃貸住宅団地に求められる取り組みや研究活動を実施します。

(基本理念)

- 1) 星ヶ丘にふさわしい質の高さの実現
- 2) 自分らしく暮らせる要素の実現

(対象団地)

- (1) アーバンラフレ星ヶ丘 (名古屋市千種区)
- (2) アーバンラフレ虹ヶ丘西 (名古屋市名東区)
- (3) アーバンラフレ虹ヶ丘南 (名古屋市名東区)
- (4) アーバンラフレ虹ヶ丘中 (名古屋市名東区)
- (5) アーバンラフレ虹ヶ丘東 (名古屋市名東区)

2 予定する学術的研究期間

平成26年度から平成28年度末(平成29年3月31日)まで

3 学術的研究の内容

(1) コミュニティ活性化に関する研究

UR賃貸住宅団地居住者及び地域住民を対象としたコミュニティ活性化に関する活動を通してその効果を研究します。

(2) 魅力的な住まいづくりに関する研究

公的賃貸住宅の魅力を検証するとともに、居住者ニーズを調査し、より良い住まいづくりに関する研究を行います。

(3) 団地及びエリアの情報発信に関する研究

団地及び星ヶ丘エリアの魅力を再確認するとともに地域情報の発信に関する研究を行います

4 平成 26 年度の研究の概要

○ワークショップ(体験型講座)

- ・「子ども+アート 終わりのない絵 つながるアート」

開催日等 11月30日(日)10:00~12:00

開催場所 アーバンラフレ星ヶ丘集会所

講師 磯部錦司 相山女学園大学教育学部教授

- ・その他 クリスマス、子育て講座等企画中

○UR賃貸住宅団地の満足度等調査

- ・学生による団地内実地調査
- ・居住者アンケート調査・・・11月4日(火)~24日(月)

お問い合わせは下記へお願いします。

[UR都市機構]

中部支社 住宅経営部 団地マネージャー(星ヶ丘エリア)

(窓口:石川)

(電話) 052-968-3226

中部支社 総務部 総務チーム

(電話)052-968-3305

[相山女学園大学]

相山女学園大学 生活科学部持続可能なUR団地構築ユニット

(窓口:川野)

(電話) 052-781-1186(内6618)

椋山女学園大学と独立行政法人都市再生機構との UR賃貸住宅団地に関する包括的協定について【要旨】

椋山女学園大学（以下「甲」という。）と独立行政法人都市再生機構（以下「乙」という。）が平成26年7月15日付にて締結しているUR賃貸住宅団地に関する包括的協定に関する主な内容は次のとおりです。

（目的）

甲が、乙の管理運営するUR賃貸住宅団地（以下「UR賃貸住宅団地」という。）の魅力づくりを支援する学術研究活動（以下「研究活動」という。）を通じて、UR賃貸住宅団地の持続的発展及び甲の学術研究の進展に寄与することを目的とします。

（対象団地）

甲の研究活動の対象とするUR賃貸住宅団地は、以下5団地とします。

- (1) アーバンラフレ星ヶ丘（名古屋市千種区）
- (2) アーバンラフレ虹ヶ丘西（名古屋市名東区）
- (3) アーバンラフレ虹ヶ丘南（名古屋市名東区）
- (4) アーバンラフレ虹ヶ丘中（名古屋市名東区）
- (5) アーバンラフレ虹ヶ丘東（名古屋市名東区）

上記団地のほか、甲及び乙が協議の上、必要と認めた団地を対象とする場合もあります。

（役割分担）

- 1 甲の研究活動の実施に当たっては、別記テーマを基本理念とし、事業年度期間（各年の4月1日から翌年3月31日までの期間とする。）を実施単位として、甲乙協議の上、個別実施内容を別途決定します。
- 2 甲の研究活動は、椋山女学園大学生生活科学部持続可能なUR団地構築ユニット（以下「ユニット」という。）が行い、乙は、ユニットから研究活動の報告を受けるものとします。
- 3 乙は、甲の研究活動に要する費用を負担します。なお負担詳細は、甲乙協議で定めます。

- 4 乙は、甲が研究活動に必要な拠点施設の設置を目的として、対象団地内で乙が所有管理する施設又は敷地等を使用する必要がある場合、乙の団地の管理に支障のない範囲において、甲に提供するよう努めます。

(有効期間)

本協定の有効期間は、本協定書締結の日から平成29年3月31日までと
しています。(期間の自動更新あり)

以 上

(別 記)

甲が実施する研究活動の基本方針について

- 1 星ヶ丘にふさわしい質の高さの実現
- 2 自分らしく暮らせる要素の実現

以 上

2014.11.30 (Sun.)

10:00 ~ 12:00

@ アーバンラフレ星ヶ丘集会所

こども+アート Work Shop

終わりのない絵 つながるアート

第一回 福山女学園大学 ×UR都市機構 WS

“つながる・つなげていこうプロジェクト”

つながる落ち葉、つながる絵、木とつながろう。

紙テープやラミネートされた落ち葉、

そして太陽の絵をつなげて一つの空間をつくれます。

参加者大募集!!

福山女学園大学は、近隣するUR賃貸アーバンラフレ星ヶ丘、虹ヶ丘西・南・中・東団地を対象に団地の魅力づくりを支援する学術研究を進めるためUR都市機構とUR賃貸住宅に関する包括的協定を本年7月に締結いたしました。

この度、その取り組みの一環として、団地を会場としたイベントを開催いたします。是非、ご参加ください。

講師	磯部 錦司 先生 (福山女学園大学教育学部 教授)
場所	アーバンラフレ星ヶ丘集会所 (→MAP 星印参照)
対象	小学生以下のお子様、同伴の保護者様
定員	お子様20名
もちもの	なし 汚れても良い、動きやすい服装でご参加ください。
参加費用	無料
参加方法	下記のメールアドレスにお名前、お子様・同伴者様の参加人数、お子様のご年齢、ご連絡先のお電話番号をお知らせください。(期限：11/23まで)
お問い合わせ	kozojis@yahoo.co.jp 福山女学園大学生活科学部 生活環境デザイン学科 村上研究室4年 宇野・山田

